

ささえ合う福祉のまちや清水の輪

清水地区 地域福祉活動計画

〔第2期計画〕令和4年度～令和8年度



ロシア兵墓地



めがね橋



一草庵



清水地区社会福祉協議会
(清水地区地域福祉活動計画策定委員会)

地域福祉活動計画の策定にあたって

清水地区社会福祉協議会（以下「地区社協」という）は、平成14年4月に四国で初めて小学校内に開設された「いきがい交流センターしみず」を拠点に、小学校や市社協と協働し、児童と高齢者等の交流や相談支援などを行ってきました。また、平成15年3月に「第1期清水地区地域福祉活動計画」を策定し、「ささえ合う福祉のまちや清水の輪」を基本理念に掲げ、地区社協が中核となって、地域性を活かした福祉活動を展開するとともに、福祉関係者はもとより、地域の人たちの様々な支援により、福祉活動を理解し、賛同する仲間たちの笑い声や高らかに響く子供たちの元気な声で、校内の一隅を照らしてきました。

しかしながら、令和元年末に発生した新型コロナウイルスの感染拡大により、日常生活において「三密回避」が求められ、コミュニケーションの手段が限られ、人と会って話すという当たり前のことが難しくなり、対話での合意形成が困難な場面も見受けられるようになりました。地区社協では、新型コロナをめぐる状況が刻々と変化していく中、現下の対応と並んで、ポストコロナを展望した「中長期的なビジョンづくり」が重要になってくるのではないかとの思いから、18年ぶりに、地域福祉活動計画を見直すことにしました。

見直しにあたり、現状の活動を把握・分析することから始め、課題と役割を明確にすることによって、福祉活動の今後について考えることにしました。地域には、いろいろな人たちが暮らしています。そうした人たちの声に、丁寧に耳を傾け、きちんと取り上げ、社会が様々な形で成り立っていることを、地域の人たちと共有していく必要があります。そのためのアプローチとして、「福祉だより」、「アンケート」、協力会員や地域の人たちの語らいの場などを活用して、地区社協に様々な情報を収集・蓄積するとともに、その情報をもとに、現状を的確に把握し、求められる福祉活動を必要な時に、必要なところへ展開していくことが不可欠であります。「地区社協」として、「今、何ができるのか」を考え、関係団体と協働・連携しながら、より幅広く、きめ細やかな支援に取り組むことも大切だと思います。

今回の見直しでは、地区社協の活動計画の理念「ささえ合う福祉のまちや清水の輪」を実現するために、5年後の姿を「2期計画」として取り纏めました。さらに、コロナ後を見据えた地区社協のあり方と具体的な取り組みについて考え、SDGsならぬ持続可能な地区社協の実現を目指しましたが、集会等が制約され、ポストコロナにおける対応までは踏み込むことができませんでした。その点については、次の3期計画に先送りさせていただきますので、ご了承ください。

終わりに、未曾有のコロナ禍の中、格差と分断・対立がさらに深まるなど、社会は大きく揺らいできています。まだまだ出口の見えない日々が続いておりますが、コロナ禍の状況にもかかわらず、本計画の策定の際に、ご尽力をいただきました「松山市社会福祉協議会」及び策定委員の皆様には深く感謝し、心よりお礼を申し上げ、挨拶にかえさせていただきます。

目 次

松山市における地域福祉に関する計画の連携と比較	P 1
社会福祉協議会と地域福祉活動計画	P 2～3
清水地区社会福祉協議会の概要	P 4～6
清水地区社会福祉協議会組織図	P 7
会議関連図・組織及び会員構成(案)	P 8
清水地区地域福祉活動計画	P 9～P 12
清水地区地域福祉活動計画策定委員会の開催状況	P 13～14
清水地区地域福祉活動計画策定委員会名簿	P 15
清水地区地域福祉台帳	P 16～P 30

表紙の写真について

清水地区は史跡・旧跡の多いことが特徴の一つになっています。

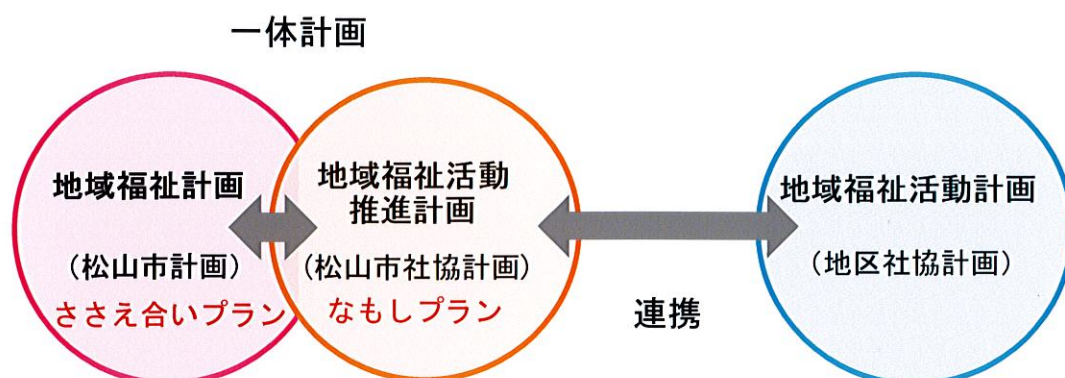
清水地区住民に親しまれている史跡・旧跡の中から、山頭火の「一草庵」「めがね橋」「ロシア兵墓地」を表紙にしました。

1期計画のモチーフ（画：松岡敏雄）をもとに、写真（撮影：門屋淳）を貼り付けて作成しました。

松山市における地域福祉に関する計画の連携と比較

地域福祉の推進を図るためには、下記の計画内容を一部共有したり、策定過程を共有する等、相互に連携し、一体となって進めることが重要であり、互いに補完・補強しあう関係にあります

【イメージ図】



【地域福祉に関する計画の比較】

計画	地域福祉計画・地域福祉活動推進計画 (このまちのえがおプラン)	地域福祉活動計画
策定主体	松山市・松山市社協	清水地区社協
対象地域	松山市内	地区内
実施期間	5年（2019～2023年度）	5年（2022～2026年度）
基本目標 (基本理念)	みんなが つながる 支える まちづくり	ささえ合う 福祉のまちや 清水の輪
計画の特徴	目標1 支え合いの心を育む 目標2 みんながつながり参加できる環境づくり 目標3 丸ごと支援のしくみづくり 目標4 福祉サービスの健全な発達と 適切な利用促進 以上の4項目を個別目標に掲げ、住民一人ひとりと住民組織、ボランティアグループ、NPO等の関係団体、学校、事業所等、地域の多様な主体がそれぞれの役割を担いながら、互いにつながり、支えあうことで、“誰もが暮らし続けたい”と思えるまちづくりを目指します。	①地区社協の基盤整備 ②福祉学習とボランティア(団体)の育成 ③在宅福祉・生きがい介護予防サービス ④関係機関とのネットワーク ⑤その他 の5項目を基本とし、地域性を活かした事業を計画的に展開します。地区社協が中核となって、住民の主体的参加を基本とした地域福祉活動をより計画的・具体的に進めるとともに、地区社協の基盤強化を図ります。

社会福祉協議会と地域福祉活動計画

(1) 地区社会福祉協議会(地区社協)とは

地区社協とは、地域福祉に関する問題や課題を住民が主体となって発見・協議し、解決のための方法を自らが考え、実践に結びつけるとともに、必要に応じて市社協をはじめ関係団体等と連携・協働し「地域住民だれもが住みやすいまちづくり」を目指す任意の団体で、地区内の住民の皆さんが地区社協の会員となります。

行政や市社協と連携・協働のもと、民生児童委員協議会、まちづくり協議会、町内会、公民館、学校関係者、高齢クラブなど地区内の幅広い分野から参画を得て地域特性を活かした各種の福祉事業に取り組んでいます。

(2) 地区社協と市社協の連携・協働事業

- ①地区社協連絡会の開催（ブロック会議・ブロック研修会の開催）
- ②地域福祉サービス事業（点数預託による住民参加型在宅福祉サービス）
- ③生活支援体制整備事業
- ④ふれあい・いきいきサロン活動支援事業（介護予防・生きがいつくり等事業）
- ⑤地域福祉活動計画の策定（清水地区第1期計画 平成19年策定）
- ⑥福祉学習事業・チャレンジ事業（地区社協からの申請により助成金を支出）
- ⑦地域交流サロン活動支援事業（地域住民で組織されたグループ等支援）
- ⑧地区社協拠点整備事業（地区社協からの申請により助成金を支出）
- ⑨その他（地域の特性を活かした地区独自の事業等）

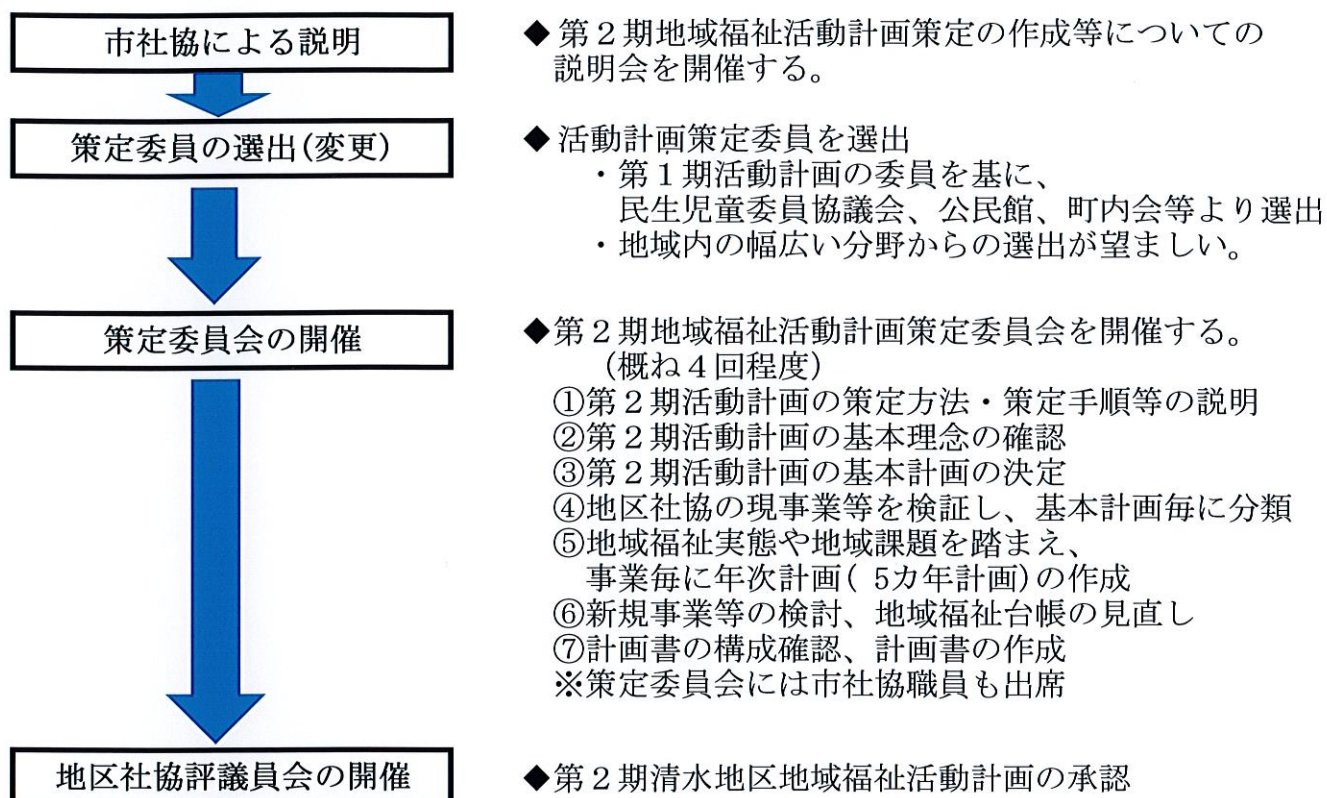
(3) 地域福祉活動計画(地区社協)の必要性

「地域住民だれもが住みやすいまちづくり」を目指すため、地域ごとの特性を活かした地区社協単位での活動計画の策定を行い、会員である住民参加による小地域活動の推進が求められています。

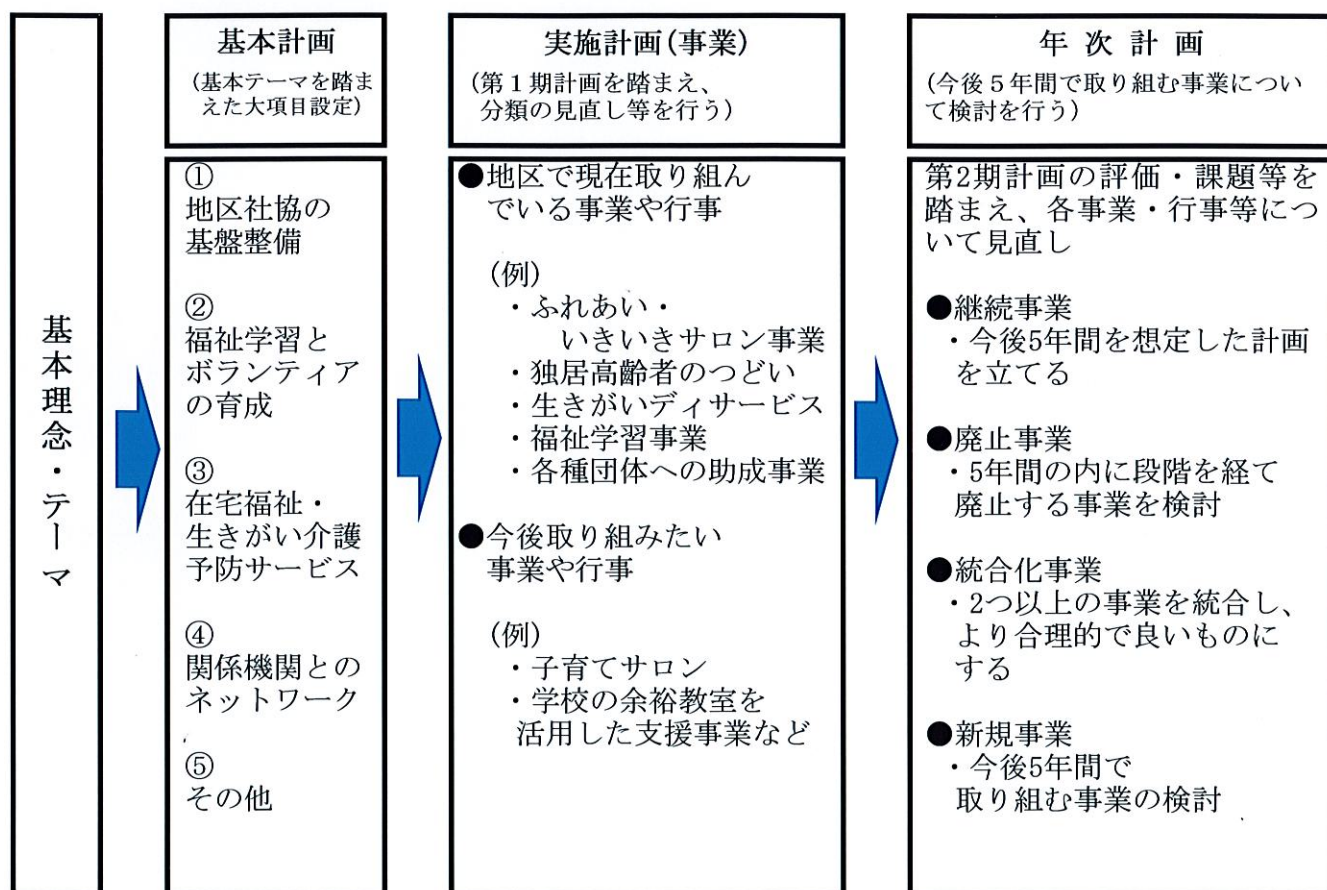
また、地域福祉計画(松山市)及び地域福祉活動推進計画(市社協)とも連動した計画となるよう、連携、協働が重要です。

清水地区社協では、市社協支援のもと第1期計画を基礎資料として第2期地域福祉活動計画を策定します。

(4) 地域福祉活動計画(清水地区社協)の策定手順

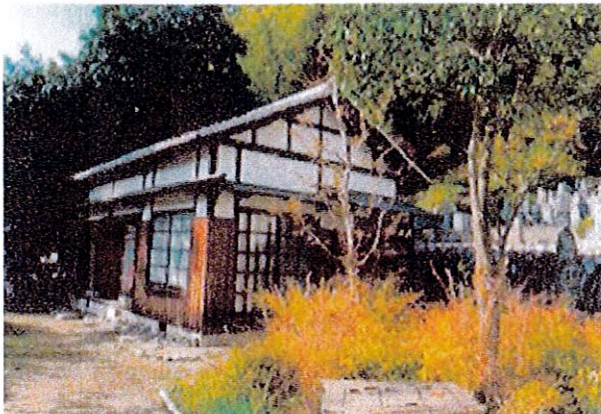


(5) 清水地区地域福祉活動計画の体系図



清水地区社会福祉協議会の概要

ささえ合う福祉のまちや清水の輪



一草庵

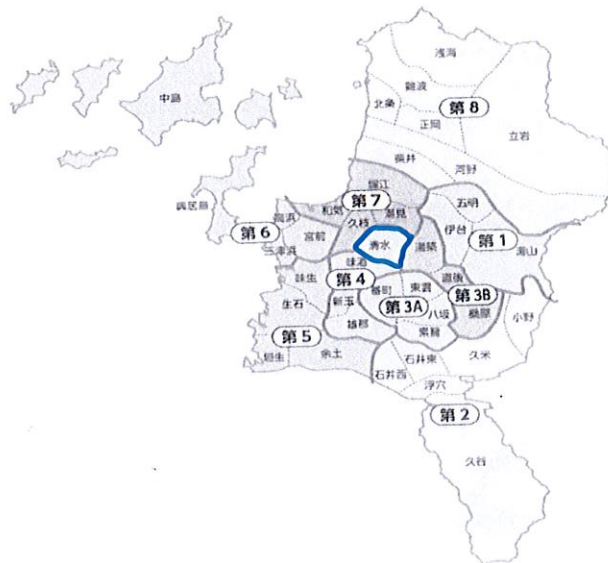
【地区の特色】

清水地区は、六つの小・中・高・大学がバランス良く配置された文教地区であり、加えて松山城の築城最高責任者であった足立重信の墓所、そして日露戦争で捕虜となったロシア兵を温かく迎えこの地で亡くなられた方を手厚く葬っているロシア兵墓地がある。放浪の俳人山頭火の終の住処となった一草庵を始め、由緒ある神社仏閣等の文化遺産も数多くあり、まさに躍動する新しい町と歴史の町がうまく融和し発展している地区である。



第4ブロック

雄郡地区
新玉地区
清水地区
味酒地区



	松 山 市		清 水 地 区	
面 積	429.40	km ²	3.65	km ²
人 口	506,478	人	22,499	人
世 帯 数	253,009	世帯	13,208	世帯
1世帯当たりの人口	2.00	人	1.70	人
高 齢 者 数	144,413	人	5,842	人
高 齢 化 率	28.5	%	26.0	%
地 区 社 協 数	40	地区社協	1	地区社協
民生委員・児童委員数	1,002	人	51	人
独居高齢者みまもり員	430	人	21	人

(令和4年3月1日現在松山市住民基本台帳登録データ)

《主な活動拠点》松山市社協本所、いきがい交流センターしみず、清水公民館

〈事務拠点〉 いきがい交流センターしみず（清水小学校北校舎2階）
（松山市社協地域福祉部地域支援課）

〈事務拠点外観〉



〈事務所〉



《地区社協の活動概況》

小学校の余裕教室を活用した「いきがい交流センターしみず」を拠点とする清水地区社協では、学校との連携により各学年の授業に高齢者や地域住民等との交流を組み込みながら事業を展開し、地域で子どもを見守り育て、そこに関わる高齢者のいきがいづくりの活動が実践されています。また、今後、人口減少や高齢者の単身世帯増加といった社会的背景を受け、活動の停滞や縮小が見込まれる自治活動、特に防災・減災活動のあり方を考えるとき「大学生の住民層が多い」という現状は強力なマンパワー確保へと繋がる可能性を持つ地区といえるでしょう。文教地区である特徴を活かし、小学生から大学まで途切れることのない「シームレス」な地域活動や文化活動を展開することにより、地域固有の知を活かして、地域住民が生活課題に一体となって取り組むことが期待できます。

【構成関係団体】

- ◆地区民児協…民生委員（48名）・主任児童委員（3名）◆町内会・区長会等…87団体
- ◆高齢クラブ…4クラブ ◆子供会…6団体 ◆自主防災組織…36組織
- ◆清水地区まちづくり協議会…平成27年度設立

【構成メンバー】 評議員（20～25名以内）・理事（10～15名以内）・監事（2名）

- | | | |
|---|---------------------------------|---------|
| { | 運営委員（13名）会長（1名）・事務局長（1名）・会計（1名） | } 執行部役員 |
| { | 援護部長（1名）・啓発調査部長（1名） | |

【理事会等の開催】

評議員会（年1回）・理事会（年4回）、運営委員会（年3回）
ふれあい教室部会（年4回）、協力会員連絡会（月1回）、執行部会（月1回）

【主な事業】

しみず祭、ふれあい・いきいきサロン事業、地域交流サロン事業、福祉だより発行、
独居高齢者訪問支援（年末）、地域福祉サービス事業、協力会員研修会、福祉学習
事業ほか

《主な具体的な取り組み内容》

①しみず祭（４月）

毎年４月の第３日曜日に清水小学校を会場として「しみず祭」を開催しています。ふれあい教室の発表やうどん・おはぎ・コーヒーなどの提供、高齢者と子どもたちによるステージ発表など、関係団体・地域の皆さんのご協力もあり、毎年５００名を超える来場者が交流を深めています。

②ふれあい教室：コーラス、絵手紙、書道、太極拳、茶道、フラタンス、カラオケ、英会話、フォークダンス（９教室）

６０歳以上の方を対象とした趣味活動の場であり、交流を通して住民同士の助け合い活動に繋がっています。

③地域住民と小学生の交流

地域住民が学校行事や授業に協力し、もちつきや昔の遊びを“地域の名人”の高齢者に学んだりして、小学校の各学年との交流を促しています。

④福祉講座の開催

頭と身体を使った体操やワークショップを取り入れるなど、年２回テーマを話し合って開催しており、福祉だよりにて周知・啓発・報告しています。

【サロン状況】

ふれあい・いきいきサロン：２ヶ所 … 八区ファミリーサロン、山越いきいきサロン

【地域福祉活動計画の策定状況】

基本理念 … 「ささえ合う 福祉のまちや 清水の輪」

平成１９年度策定 … 第１期（平成１９年度～平成２３年度）

令和 ３年度策定 … 第２期（令和 ４年度～令和 ８年度）

【地区社協会費】 … 一戸あたり １００円

【２０２１年度予算額】 … ２，３１０，０００円

【地区社協が目指すもの】

清水地区としては今後、少子高齢化・人口減少が進む中、「待ったなし」ととらえ、各種団体とも連携をとりながら、特に地区の弱みでもある町内会役員の高齢化や大学生・マンション住民との連携などを地域全体で真剣に考え、「歴史と文化と自然のまち清水」に住んでよかったといえる地域づくりを目指し、いきがい交流センターしみずに拠点を置く「清水地区社会福祉協議会」が地域のコミュニティの場となることを願います。

※記載内容の一部は、《清水地区地域カルテ》より抜粋し、引用しています。

清水地区社会福祉協議会 組織図

R4.3.1現在

清水地区社会福祉協議会

- : 構成員
- : 職務及び権限
- () 内の数値は構成員人数

会員とは（市社協定款第33条を準用、会則第3条）
会の目的に賛同し、目的達成のため必要な援助を行うもの

- 民生委員・児童委員、町内会長、有志ボランティア等社会福祉奉仕者
- 福祉及施設の団体及び代表者
- 学識経験者及び小学校 PTA会長
- 本会の目的を理解し、協賛する清水地区在住の個人及び団体

役員の選任(会則第7条)

- 1) 会長、副会長は理事の互選
- 2) 評議員は【別記】のとおり
- 3) 監事は評議員に諮り、会長が委嘱する
- 4) 執行役員は評議員に諮り会長が委嘱する

評議員会 (24)

- 事業計画・収支予算及び決算
- 会則及び重要規程の制定並びに改廃
- 役員(評議員を除く)の選任・解任

評議員の選任

執行部会において「候補者名簿(案)」を作成し、理事会に提出承認されれば、会長が委嘱

【別記】

評議員は、本会の構成団体及び会員の代表より選任し、会長が委嘱

理事会 (14)

- 事業計画及び実施・予算編成
- 組織機構等の整備充実
- 会計事務の監査・報告
- 諸規程の制定及び改廃
- 役員の選定・解職等

監事 (2)

- 会計事務の監査・報告

執行部会 (5)

- 会長及び執行役員 (4)
- 会の代表・業務の執行

しみず運営委員会(13)

- ①及び②の円滑な運営

- 会長は、地区社協会長
- 副会長 (会長が指名)
- 事務局長 (会長が指名)

協力会員連絡会

- 地域福祉サービス事業協力会員

①いきいきステーション

友遊しみず

- 活動援助員、看護師
- 介助員(協力会員より選任)
- 協力会員(介助員の補佐)

- 活動援助員を雇用
- 看護師を雇用

②ふれあい教室部会

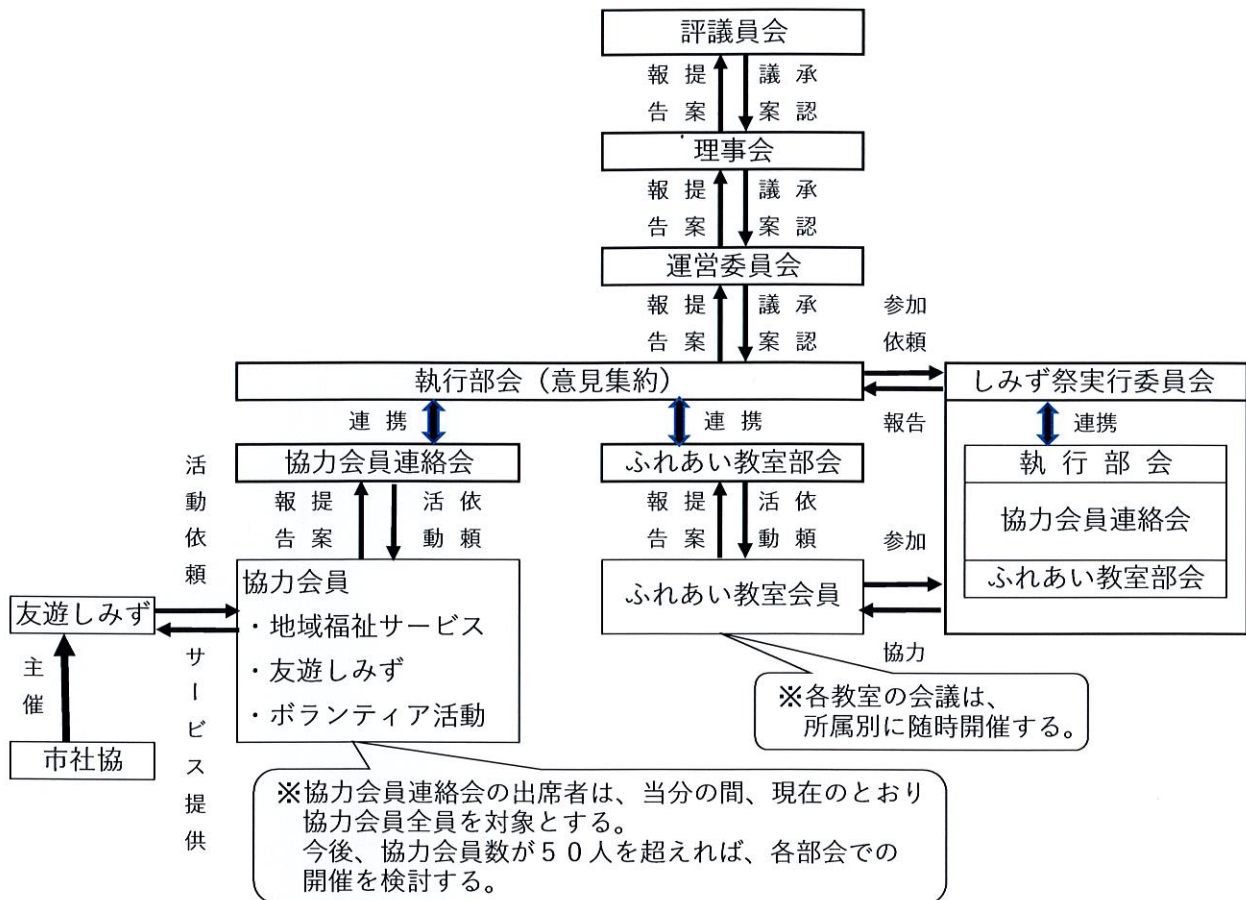
- 教室部長、会計
- 代表世話人(各2)
- 会長、事務局長、援護部長

各教室

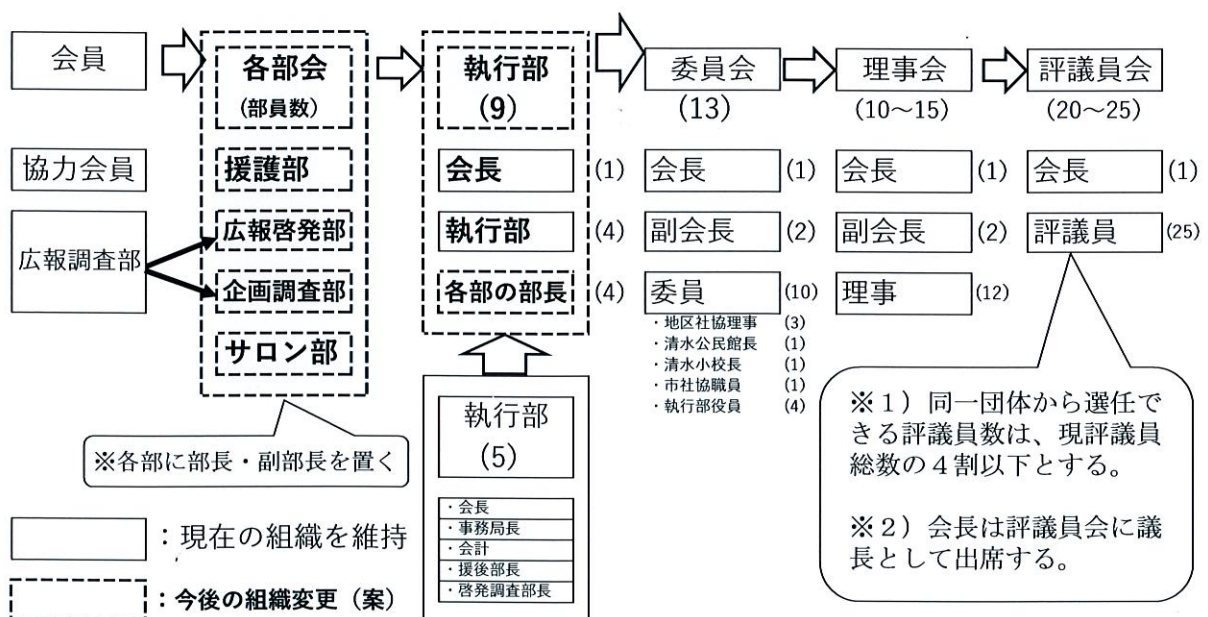
- 書道・茶道・コーラス
- カラオケ・太極拳
- 絵手紙・フラダンス
- 英会話・フォークダンス

松山市社会福祉協議会

清水地区社会福祉協議会 会議関連図



清水地区社会福祉協議会 組織及び会員構成（案）



第 2 期 清 水 地 区 地 域 福 祉 活 動 計 画

1. 基本理念

「ささえ合う 福祉のまちや 清水の輪」

2. 基本計画

(1) 地区社協の基盤整備

実施計画	年度計画					5年計画
	4	5	6	7	8	
しみず祭の開催	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	毎年実行委員会を立ち上げ、4月の第3日曜日に開催し、5年ごとに記念企画を実施している。 なお一層、地域福祉に根ざした行事になるよう、イベント内容や他団体との協力関係について、常に見直しを行うとともに、地区社協の活動成果を展示するなど、地域福祉に連動するような企画運営を検討する。
地区社協 組織体制の整備	検討	⇒	⇒	充実	⇒	理事及び評議員は、地区社協の健全な運営の推進及び福祉活動の理解促進のため、地区内の各種団体より、多彩な人材が確保できるよう選出方法等を検討する。地区社協が実施する福祉事業の充実を図るため、部体制の再編と見直しを検討する。
理事会・ 評議員会の開催	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	理事会は定期的に年4回、評議員会は年1回（総会）を実施するとともに、必要に応じて、臨時会議も開催している。 評議員としての役割を理解し、自覚を持っていただくために、機会あるごとに説明・周知に努める。
「福祉だより」 の発行	検討	充実	⇒	⇒	⇒	地区住民に福祉事業の啓発と理解を得ることを目的として、「しみずの福祉だより」を、毎年度2回、4月、10月に発行している。（全戸配布） 内容をより一層充実するため、編集委員会（5名程度）の設置を検討する。編集委員の参加を関係機関に幅広く呼びかける。
活動拠点整備 （いきがい交流 センターしみず）	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	市社協・学校・地域が一同に集える「いきがい交流センターしみず」の利点を生かし、「しみず運営委員会」を立ち上げ、活動している。 引き続き、「いきがい交流センターしみず」を拠点として、市社協指導のもと、活動推進に努める。
各種会則・ 規程等の整備	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	既に、各種会則・規程等が整備されているので、社会環境に即した内容となるよう、適時・適切に見直す。 書類の保存媒体として、パソコンをより一層活用し、電子データ化を促進する。
役員等視察研修	検討	⇒	⇒	充実	⇒	社協役員・協力会員の合同の研修及び視察をそれぞれ年1回実施している。 社協役員・協力会員などの情報交換等に必要な研修会・視察について、目的・必要性・名称等について検討し、実施する。また、福祉関係施設や他地区社協等を訪問し、今後の日常活動の参考にする。
活動資金の財源確保 （共同募金・寄付金）	検討	充実	⇒	⇒	⇒	共同募金が地区の福祉活動に役立っていることを機会あるごとに地区住民に説明している。 地区社協の財政規模が年々減少しているため、財源確保に向けて、地区社協一丸となって、会費制の推進など、あらゆる方策を検討する。

実施計画	年度計画					5年計画
	4	5	6	7	8	
災害発生時の対応	検討	充実	⇒	⇒	⇒	自主防災連合会と災害時の対応について協定を結んでいる。 災害等が発生した場合、清水地区自主防災会と連携し、災害時の福祉活動がスムーズに行えるよう、定期的に協力体制の点検・見直しを行う。

(2) 福祉学習とボランティア(団体)の育成

実施計画	年度計画					5年計画
	4	5	6	7	8	
福祉学習事業 (福祉講座)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	福祉学習事業の助成を活用し、年2回、福祉講座を開催している。 今後も、より多くの地域住民の参加が得られるテーマ・学習内容・講師等を選び、福祉情報の発信・啓発を行う。
小中学校との 福祉交流事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	清水小学校との交流事業は友遊しみず利用者及び協力会員を核に実施している。 今後も、いきがい交流センターしみずと連携しながら、清水小学校、姫山小学校、勝山中学校が実施する福祉体験学習等に参加協力する。特に、清水小児童と「友遊しみず」利用者との交流活動を支援する。
子育て支援事業	検討	充実	⇒	⇒	⇒	保育園・子育て支援センターが行う行事等に参加するとともに、子育て世代への支援方法について検討し、実施を目指す。
世代間交流会 への支援	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	伝統行事等を通じた世代間交流を図るとともに、地域福祉の担い手の育成を図る。
ボランティア団体 の育成	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	ボランティア団体(高齢クラブ、子ども会など)への活動支援を行っている。 引き続き、より一層の充実育成に努めるとともに、地区で活動するボランティア団体の把握及び支援に努める。
やさしさボランティア リーダーの育成	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	清水小学校内において「やさしさボランティアリーダー」を育成するため、いきがい交流センターしみず・しみずサポートボランティアと連携し、児童が「地域の担い手の一人」として成長できるよう、支援に努める。
ボランティア活動 (トーンチャイムグループ 「SKB80」)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	清水地区の協力会員を中心にボランティアグループ「SKB80 チームK&チームB」が平成24年に結成され、月4～5回、自主練習を行い、市内の施設・サロン・学校等で演奏活動を実施している。 活動の充実のためにも、新メンバーを募集し、訪問先の拡充を図る。
福祉ニーズの把握	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	具体的な地域の福祉ニーズを収集するため、会合等に積極的に参加するとともに、アンケート調査の実施を検討する。
各種研修会への 参加協力	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地域包括支援センター味酒・清水や事業所等が開催する介護教室等への参加協力を継続して実施する。地域住民が求めるテーマによる研修内容等を協議する。

(3) 在宅福祉・生きがい介護予防サービス

実施計画	年度計画					5年計画
	4	5	6	7	8	
いきいき ステーション 「友遊しみず」	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	市社協主催により、協力会員が支援し、週2回、開催している。 今後のあり方について、支援方法や内容などを検討するとともに、しみず運営委員会と連動した事業運営に努める。孤立予防や閉じこもり予防など地域の居間として、さらに活用していく。
地域福祉サービス事業 (地域福祉サービス)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	在宅福祉サービス（ゴミ出し、掃除等）事業の啓発と協力会員登録者数の拡大を図る。
地域福祉サービス事業 (協力会員連絡会等)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	協力会員連絡会を月1回、研修会及び視察をそれぞれ年1回実施し、対応力向上に努めている。 地域福祉サービス事業の活動報告など、参加者が発言できる機会を設けるなど、協力会員連絡会等の内容の充実を図る。
ふれあい ・いきいきサロン 活動支援事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	サロンは地区内2カ所で開催され、地区社協等の支援により、参加者主体の運営が適正に行われている。必要に応じ、代表者の意見交換会を開催するなど、「新しい生活様式」を基に支援内容の充実を図る。地域の要望があれば、介護予防に役立てるサロン農園等の立ち上げについても、検討していく。
地域交流サロン 活動支援事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	市社協・地区社協と連携・協働のもと、子育てサロン「どんぐり倶楽部」が総合福祉センターを会場に活動している。長年、主任児童委員等の協力を得て活動されているが、課題の相談にのるなど、積極的に支援する。
ふれあい教室	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	教室部会及びしみず運営委員会の管理運営により、9教室が週3回、各教室、月2～4回、「いきがい交流センターしみず」にて開催している。 利用者や講師はもとより、地域住民にふれあい教室の趣旨を理解していただくために、広報啓発活動を推進する。ふれあい教室のあり方について、関連団体の講座等を参考にしながら、適時適切に見直しを検討する。
一人暮らし 高齢者への支援	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	年末に、地区民児協(民生委員等)を通じて、65歳以上の独居高齢者を対象に、一人当たり500円の商品券を配布している。 地区社協の収入減及び高齢者の増加を考え、実施内容の見直しを検討する。
障がい者支援 体制の構築	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	在宅の障がい者について、関係機関と連携し情報・実態把握に努める。特に避難行動要支援者については民児協との協働に努める。
地区別敬老会 への協力	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	公民館の14分館を通じて、各町内会に敬老会助成金として、支援している。 地区社協からの配分であることを広報啓発する。

《 語句の略 》

松山市社会福祉協議会 …… 松山市社協、市社協
 地区社会福祉協議会 …… 地区社協
 民生児童委員協議会 …… 民児協
 共同募金 …… 共募

(4) 関係機関とのネットワーク

実施計画	年度計画					5年計画
	4	5	6	7	8	
各種団体との連携・協働	検討	充実	⇒	⇒	⇒	各種団体の代表者等が地区社協の理事に就任し、理事会において協議している。引き続き各団体の活動へ協力するとともに、地区社協事業への参加協力を促進する。 地区内で行われている各種行事・イベント等の実施状況を把握するとともに、関係機関との連携を深めつつ、より効率的、効果的な事業実施を図る。 各種団体が実施している福祉活動の関連性や連携・協働の可否等について、地区社協が助言できる組織を目指し、体制の見直しを検討する。
各種団体助成金	検討	充実	⇒	⇒	⇒	既存の助成基準に従い、14分館、17団体へ、予算の範囲内において、支援している。 各団体の組織概要や活動状況の把握に努め、適切な支援方法を検討する。
民生児童委員協議会との連携・協働	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	民児協との役割分担を明確にするとともに、より一層の連携・協働を図る。 連絡調整を密にして、地域ぐるみで支え合う精神を共有し、地域福祉に貢献する。
公民館との連携	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	体育祭、文化祭等の開催に協力するとともに、新たな連携事業等も協議していく。
町内会連合会との協働	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	「福祉だより」の配布および共同募金活動等への協力を継続充実するとともに地区社協事業への参加協力を促進する。
まちづくり協議会との連携・協働	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	まちづくり協議会福祉部を軸に「まちづくり」の視点からも連携に努め、行事の参加・協働・提案を進めて行く。
地域包括支援センター 味酒・清水との連携	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	毎年、しみず祭開催時に相談窓口を設置している。 介護・健康・福祉・医療等に関する情報交換を行う。 センター主催の健康講座・介護予防教室等に参加するとともに、高齢者の人権と財産を守るため、地域住民への情報提供を行うなど、連携強化を図る。
防災組織等との協働と ネットワークの構築	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	市消防署・市社協・公民館・自主防災連合会・消防団・女性防火クラブ等と連携を図り、災害が発生した際のネットワーク構築を目指す。 また、各町内の自主防災組織との連携のあり方を検討する。
介護事業所・障がい者 施設との連携	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	地区内の医療機関や福祉施設、民間企業等、関連団体と連携し、地域包括ケアシステムの構築に向け、見守り体制の強化を図る。

《表内の記号》

拡充 … おおむね30%以上の事業拡充
 充実 … おおむね30%未満の事業充実
 更新 … 事業のリニューアルを行う
 改正 … ルールやシステムの変更を行う
 縮小 … 事業を縮小する
 廃止 … 事業を廃止する

統合 … 二つ以上の事業を組み合わせる
 検討 … 調査研究し今後のあり方を検討する
 実施 … 検討結果に基づき実施する
 策定 … 計画等を定める
 実行 … 計画に基づき実行する
 ⇒ … 継続する

清水地区第2期地域活動計画策定委員会の開催状況

1. 委員の選任

理事会及び評議員会（令和3年5月20日付け書面決議）の承認を得て、別添名簿のとおり選任する。

2. 策定委員会の開催

事務局（執行部）より計画（案）を提示し、各委員からの意見・要望を取りまとめ、各事業の評価と課題について協議し、新たな5年計画を検討し策定した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、第2回の策定委員会は書面により実施した。

地 区	名 称	開 催 日 場 所	内 容	摘 要
清 水	第1回 策定委員会	R3.6.22 清水公民館	活動の現状把握及び第1期計画の項目別進捗状況の点検、評価並びに検討	委員紹介
	第2回 策定委員会	R3.8.20 ～9.13	第2期基本計画（5年間）事務局（案）を策定委員に送付し、意見を求める。	書面開催
	第3回 策定委員会	R3.11.18 いきがい 交流センター しみず	策定委員から出された意見をもとに作成した「第2期清水地区地域活動計画（案）」を事務局より提示し、内容等について協議する。 策定委員から出された全ての意見を提示するとともに、対応等について議論する。	
	第4回 策定委員会	R4.4.14 清水公民館	第2期地域福祉活動計画（以下「当該計画」という）の最終案について （第2期地域福祉活動計画の承認等） 当該計画の取り扱い方針・スケジュール 理事会、評議員会の開催 冊子発行の手順、広報等	

3. 第2期清水地区地域福祉活動計画の審議・承認経緯について

策定委員会で策定した当該計画は、清水地区社協の理事会及び評議員会（令和4年4月26日開催）において審議し、承認されました。

承認後は「しみずの福祉だより」などで地域住民に広報し、計画の実行に向け事業展開を行います。

なお、当該計画に記載されている内容等については、必要に応じて、適時適切に変更します。

策定委員会 開催状況



清水地区地域福祉活動計画策定委員名簿

令和3年6月～令和4年5月

	役 職	氏 名	役 職
1	委 員 長	横 山 定 雄	清水地区社会福祉協議会会長
2	副委員長	澤 村 和 夫	清水地区社会福祉協議会副会長 清水地区民生児童委員協議会会長
3	委 員	戸 田 義 明	清水地区社会福祉協議会副会長 清水地区町内会連合会会長
4	委 員	高 野 良 夫	清水地区社会福祉協議会理事 清水地区まちづくり協議会会長
5	委 員	古 川 由 加 里	清水地区社会福祉協議会理事 清水地区民生児童委員協議会副会長
6	委 員	片 岡 俊 則	清水地区社会福祉協議会理事 清水地区民生児童委員協議会副会長
7	委 員	武 智 静	清水地区民生児童委員協議会副会長
8	委 員	近 藤 雅 美	元 清水地区社会福祉協議会会長 前 清水公民館館長
9	委 員	浅 山 幸 男	前 清水地区社会福祉協議会会長 前 清水地区民生児童委員協議会会長
10	委 員	花 岡 和 司	清水地区社会福祉協議会理事 松山市地域包括支援センター 味酒・清水センター長
11	委 員	上 森 睦 美	清水地区社会福祉協議会監事 清水地区民生児童委員
12	委 員	門 屋 淳	清水地区社会福祉協議会援護部長
13	委 員	稲 見 敦 子	清水地区社会福祉協議会啓発調査部長
14	委 員	栗 田 豊 美	清水地区社会福祉協議会会計 清水地区民生児童委員
15	事務局長	渡 部 和 紀	清水地区社会福祉協議会事務局長 清水地区まちづくり協議会福祉部長 清水地区民生児童委員

(順不同)

清水地区地域福祉台帳

この「地域福祉台帳」は、1期計画の福祉台帳をもとに、2期計画策定（令和4年3月1日）時点で見直し、変更しました。今後も新たな情報があれば、随時、変更等を行います。

各種団体の長・役員
分館長(14名)、各町内会長(87名)
民生児童委員(48名)、主任児童委員(3名)
独居高齢者みまもり員(22名)
協力会員(25名)
青少年育成支援員
青色防犯パトロール隊員(1名)
交通安全指導員(2名)、防災士(86名)
人権擁護委員、保護司(11名)
行政相談員

人材

地区社協
地区民児協
町内会連合会
まちづくり協議会
高齢クラブ連合会
高齢クラブ(4)
女性防火クラブ
更生女性保護会
児童クラブ(2)
子ども会(6)

小中学校PTA
交通安全協会
交通安全指導隊
防犯協会
青色防犯パトロール隊
青少年健全育成会
自主防災連合会
一草庵管理協力会
ロシア兵墓地保存会
しみずサポートボランティア

団体

1.7 (人/世帯)

仕組・行事等

ふれあい・いきいきサロン
地域交流サロン
友遊しみず
各地区敬老会
福祉講座、趣味講座
共同募金活動
どんぐり倶楽部
防災訓練
まつり、交流会、清掃活動
福祉だより(年2回・全戸配布)
協力会員研修会

しみず祭
清水地区体育祭
勝中フェスティバル

拠点・施設等

いきがい交流センターしみず
地域包括支援センター味酒・清水
介護サービス事業所等
県視聴覚福祉センター
県男女共同参画センター
県総合保険福祉センター
清水公民館・分館集会所
清水ふれあいセンター
指定緊急避難場所
指定避難場所
護国神社・寺院・神社

清水小学校
姫山小学校
勝山中学校
松山北高等学校
愛媛大学
松山大学
中央消防署
幼稚園、保育園
病院、歯科、福祉施設
スーパー・コンビニ
交番、郵便局
電停、公園

【地域の概要】

※総人口÷世帯数=1世帯あたりの人口

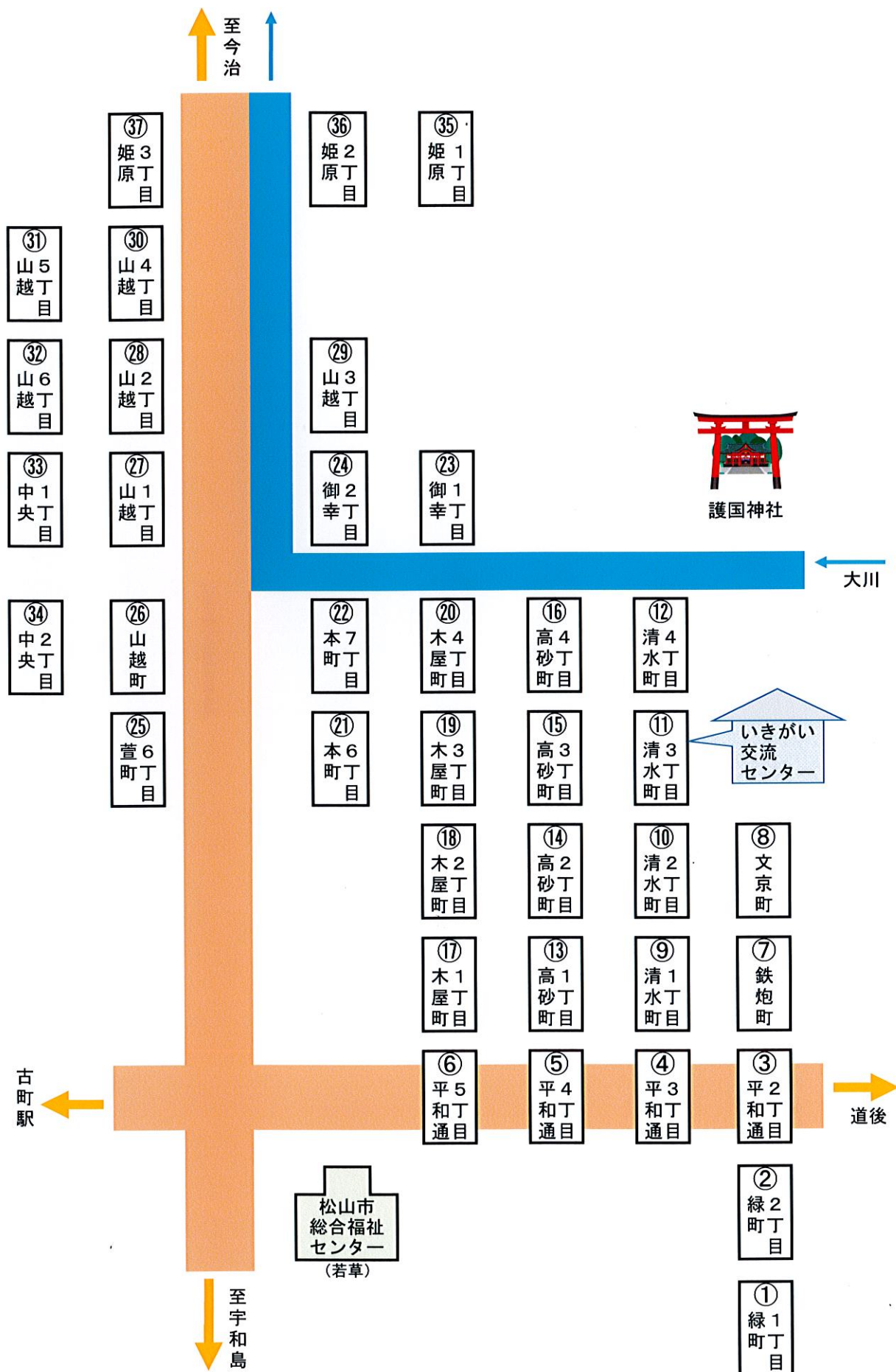
● 面積	3.65km ²	● 人口	22,499人
● 世帯数	13,208世帯	65歳以上	5,842人 (26.0)%
高齢者のみ		80歳以上	1,935人 (8.6)%
夫婦世帯	— 世帯	独居高齢者(申請者)	— 人
		独居高齢者(未申請者)	— 人

愛媛大学、松山大学、松山北高等学校、勝山中学校、清水小学校、姫山小学校と合わせて6つの学校がバランスよく配置された文教の町として、学生の多い地区である。

東に護国神社をはじめ、御幸寺山山麗に御幸寺・山頭火の一草庵・太鼓橋の龍泰寺・万灯施餓鬼の千秋寺、200年前のものと言われる釈迦法華寺・長久寺・不退寺・浄福寺・長建寺・龍隠寺・おこり地蔵のある龍仙院等々のある寺町、また十六日桜、ロシア兵墓地さらに悲恋物語の軽之神社、鐘馗寺、田中の観音さん(不論院)、紫井戸、片目鮎の井戸、還熊八幡神社には伊達春山の注連石など史跡旧跡の多い地区である。

城山北麗には、鉄砲鍛冶屋敷跡・高石垣奥の段・私立同情館女子夜学校跡が、またいちょう並木の平和通には、子規を始め有名俳人の句碑が建っています。

清水地区 地域福祉台帳 町別区分図 (①～③⑦)



① 緑町1丁目

民生委員 (1) 町内会長 (2)
みまもり員 (1) 1 区分館長
防災士 (1)
交通安全指導員 (1)
青色防犯パトロール隊員 (1)

人 材

高齢クラブしいのみ

面 積：

人 口： 596人

65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

1.5 (人/世帯)

団 体

仕組・行事等

拠点・施設等

高齢クラブ (輪なげ)
町内清掃奉仕 (1回/月)
公園清掃
秋祭り・提灯行列
運動会
グループホームと高齢クラブ交流会
輪なげ

① グループホームしいのみ 大杉神社
しいのみ広場 しいのみ集会所
(児童公園) (第1区分館)
シアターねこ 市・緑町詰所
就労継続支援B型事業所「風のねこ」

世帯数： 411世帯

高齢者のみ
夫婦世帯

② 緑町2丁目

町内会長 (3)
保護司 (2)
交通安全指導員 (1)

人 材

高齢クラブしいのみ

面 積：

人 口： 384人

65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

1.5 (人/世帯)

団 体

仕組・行事等

拠点・施設等

高齢クラブ (輪なげ)
町内清掃奉仕 (1回/月)
秋祭り・提灯行列

りん訪問看護支援事業所
寿温泉

世帯数： 264世帯

高齢者のみ
夫婦世帯

③ 平和通り2丁目

民生委員 (1) 町内会長 (1)
みまもり員 (1)

人 材

高齢クラブしいのみ

面 積：

人 口： 259人

65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

1.2 (人/世帯)

団 体

仕組・行事等

拠点・施設等

町内清掃奉仕 (1回/月)
秋祭り・提灯行列
句碑

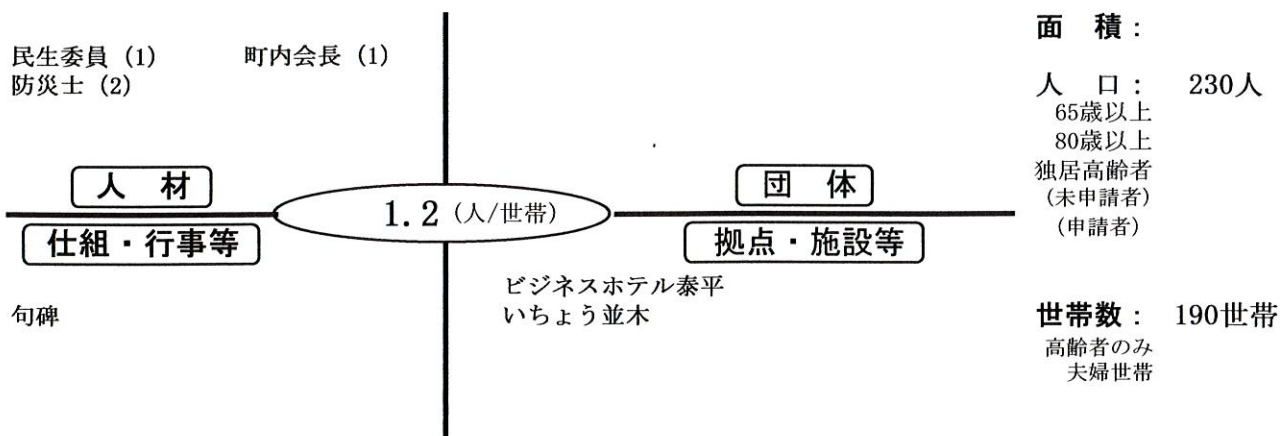
② ケアプランセンター伊央里

むねた内科循環器科
① なおる歯科
① ローソン平和通二丁目店
② ファミリーマート平和通店

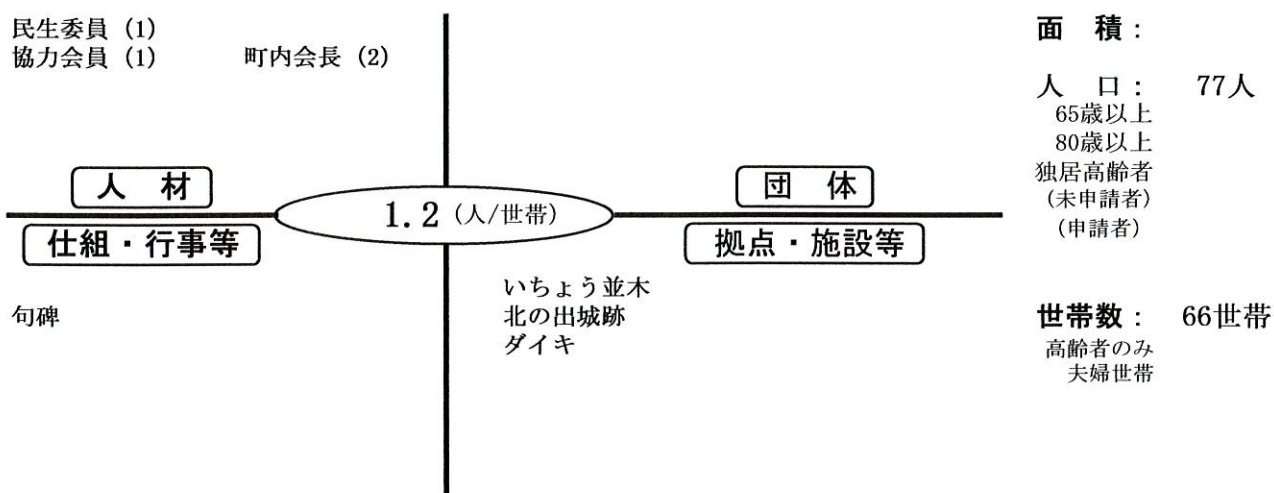
世帯数： 210世帯

高齢者のみ
夫婦世帯

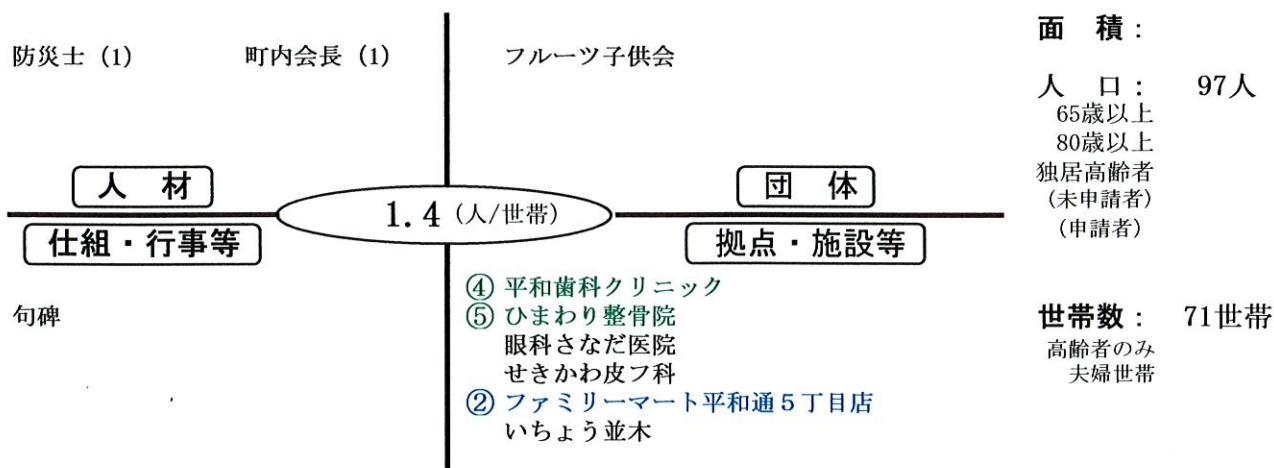
④ 平和通3丁目



⑤ 平和通4丁目



③ 平和通5丁目



⑦ 鉄砲町

民生委員 (1) 町内会長 (3)
みまもり員 (1) 2 区分館長
防災士 (1)

高齢クラブ (城北クラブ)

面 積：

人 口： 479人

65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

世帯数： 368世帯

高齢者のみ
夫婦世帯

人 材
仕組・行事等

1.3 (人/世帯)

団 体
拠点・施設等

まつり
分館清掃 (1回/月)

第2分館集会所
鉄砲鍛冶屋敷跡
陸軍省管轄地標石
電停前公園
鉄砲町郵便局
鉄砲町電停

⑧ 文京町

面 積：

人 口： 0人

65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

世帯数： 0世帯

高齢者のみ
夫婦世帯

人 材
仕組・行事等

0.0 (人/世帯)

団 体
拠点・施設等

松山大学
愛媛大学
松山北高校
城北練兵場跡
北予中学校跡
甚三池跡

⑨ 清水町 1 丁目

民生委員 (1) 町内会長 (4)
みまもり員 (1) 4 区分館長
防災士 (4)
協力会員 (1)

面 積：

人 口： 462人

65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

世帯数： 341世帯

高齢者のみ
夫婦世帯

人 材
仕組・行事等

1.4 (人/世帯)

団 体
拠点・施設等

④ エーゼル
(居宅介護支援事業所) 清水ふれあいセンター
⑨ 越智クリニック 4 区分館集会所
① サンコー清水町店 清水町電停
④ セブン・イレブン清水町1丁目店

⑩清水町2丁目

民生委員 (2) 町内会長 (4)
みまもり員 (1) 5区分館長
防災士 (4)
協力会員 (2)

なかよし子供会

面積：

人口： 482人
65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

人材

団体

1.6 (人/世帯)

仕組・行事等

拠点・施設等

③⑧ 訪問看護まめ

③⑨ 居宅介護支援事業所ルクス

シルバーサロン清水町

正林寺

歓喜寺

コイノニア幼稚園

第5区分館集会所

清水公園

世帯数： 293世帯

高齢者のみ
夫婦世帯

⑪清水町3丁目

民生委員 (2) 町内会長 (2)
みまもり員 (1)
防災士 (1)
協力会員 (1)

清水地区社会福祉協議会
清水地区民生児童委員協議会
しみず児童クラブ

面積：

人口： 904人
65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

人材

団体

1.9 (人/世帯)

仕組・行事等

拠点・施設等

清水地区運動会
勝中フェスティバル
友達しみず
城北高女記念門

⑩ 大瀬戸内科皮膚科

⑪ かみおか歯科

⑤ おはなはん

清水公民館

勝山中学校

清水小学校

ディフィットASRE和しみずまち

いきがい交流センターしみず

地域包括支援センター味酒・清水

⑤ ローソン清水町3丁目店

世帯数： 477世帯

高齢者のみ
夫婦世帯

⑫清水町4丁目

民生委員 (1) 町内会長 (3)
みまもり員 (2)
防災士 (1)

えひめ乳児保育園

面積：

人口： 472人
65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

人材

団体

1.6 (人/世帯)

仕組・行事等

拠点・施設等

世帯数： 302世帯

高齢者のみ
夫婦世帯

⑬高砂町 1 丁目

民生委員 (1) 町内会長 (2)
主任児童委員 (1) 3 区分館長
協力会員 (2)

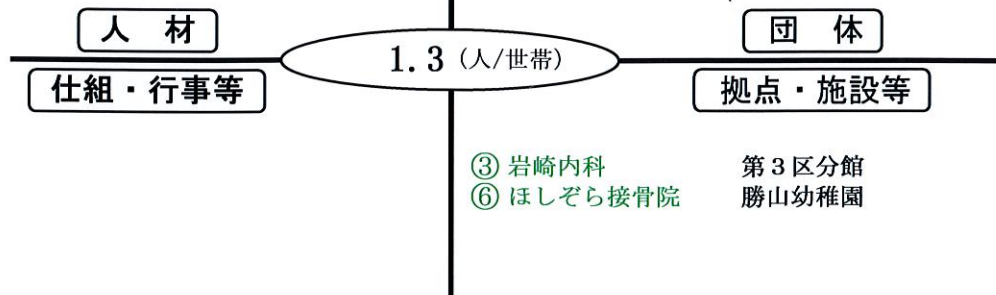
面積：

人 口： 229人

65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

世帯数： 178世帯

高齢者のみ
夫婦世帯



⑭高砂町 2 丁目

民生委員 (1) 町内会長 (1)
みまもり員 (1)
保護司 (1)
防災士 (2)
協力会員 (1)

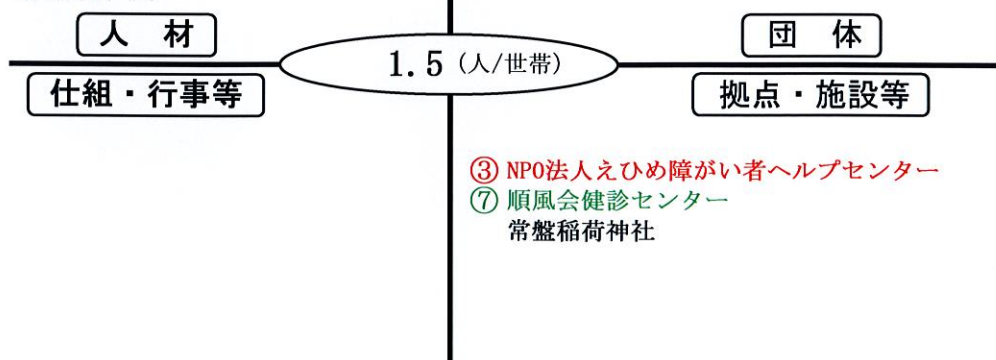
面積：

人 口： 310人

65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

世帯数： 208世帯

高齢者のみ
夫婦世帯



⑮高砂 3 丁目

民生委員 (2) 町内会長 (3)
防災士 (2)
協力会員 (1)

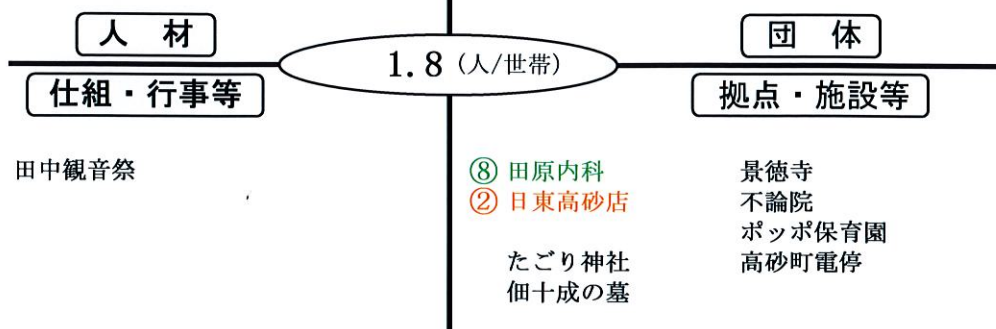
面積：

人 口： 891人

65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

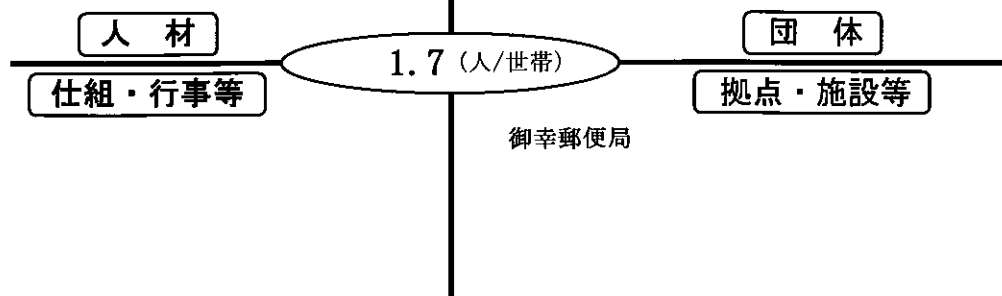
世帯数： 506世帯

高齢者のみ
夫婦世帯



⑩高砂町4丁目

民生委員 (1) 町内会長 (1)
みまもり員 (1)



面積：

人口： 239人

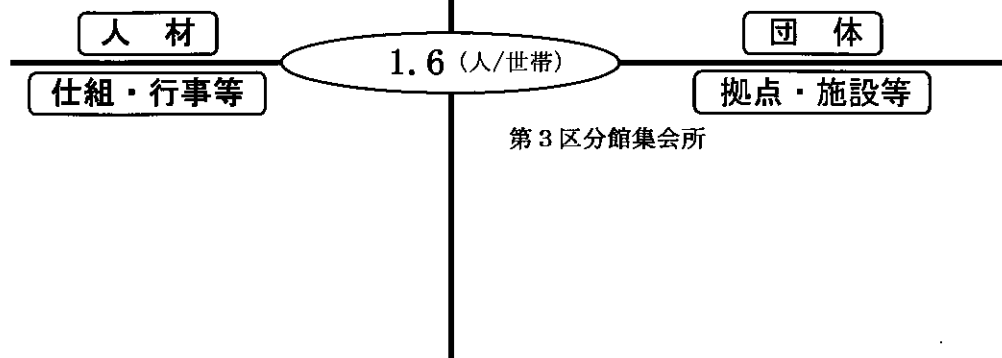
65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

世帯数： 144世帯

高齢者のみ
夫婦世帯

⑪木屋町1丁目

防災士 (1)



面積：

人口： 315人

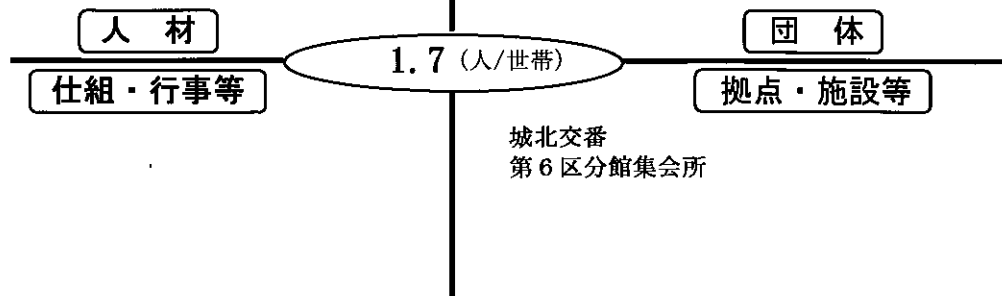
65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

世帯数： 196世帯

高齢者のみ
夫婦世帯

⑫木屋町2丁目

民生委員 (1) 町内会長 (2)
防災士 (1) 6区分館長



面積：

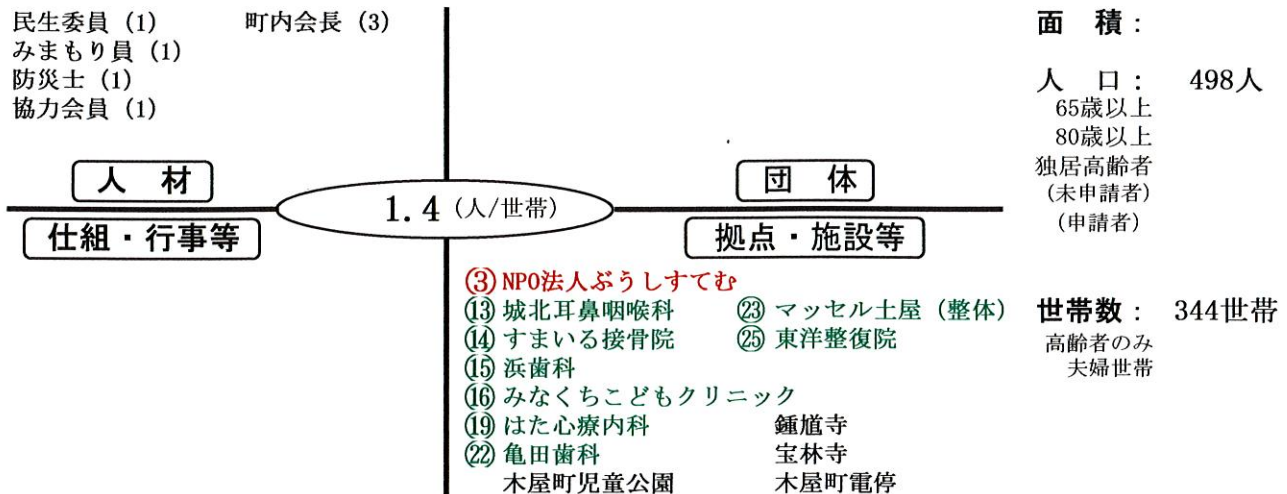
人口： 417人

65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

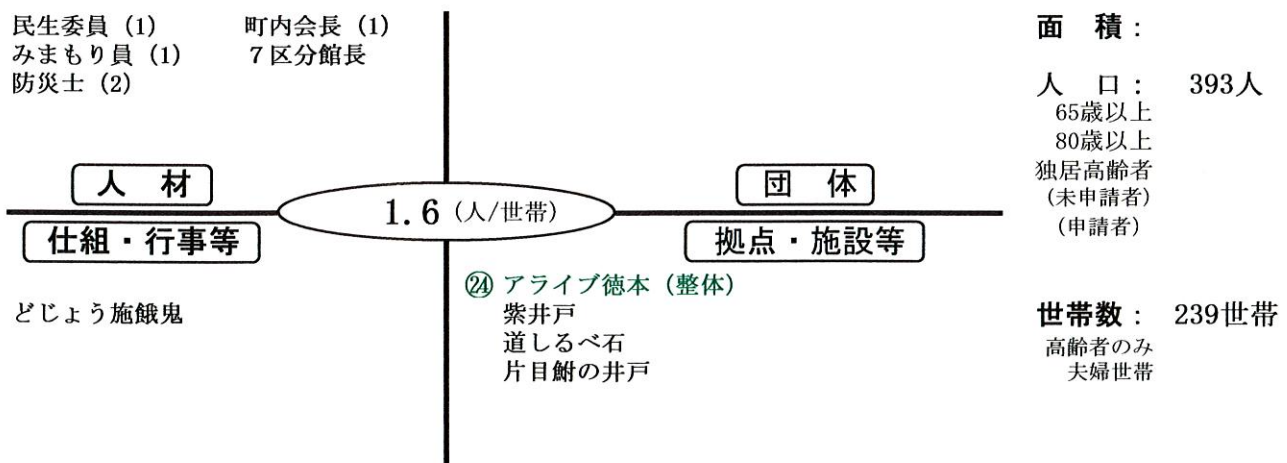
世帯数： 250世帯

高齢者のみ
夫婦世帯

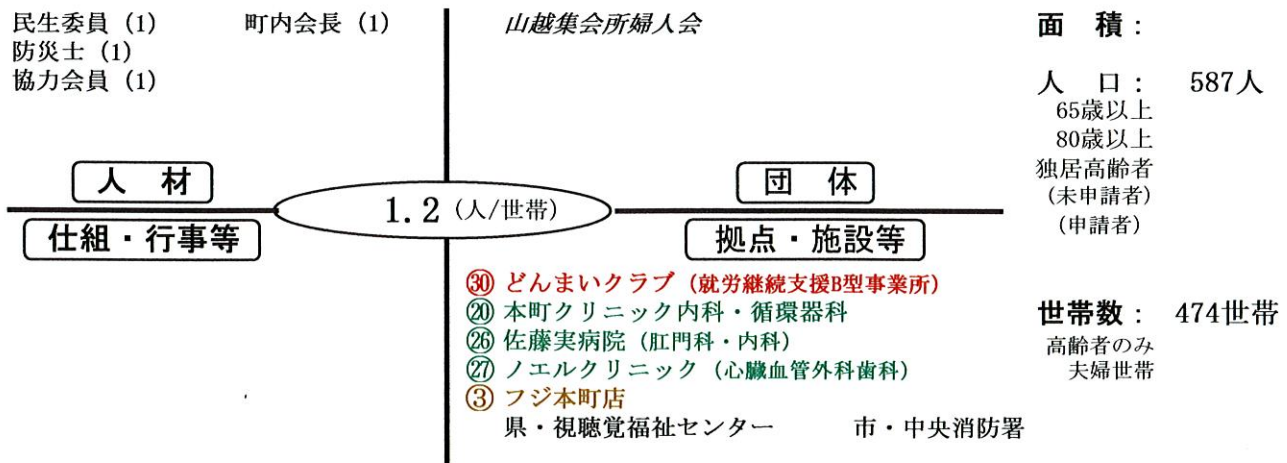
①⑨木屋町3丁目



②⑩木屋町4丁目

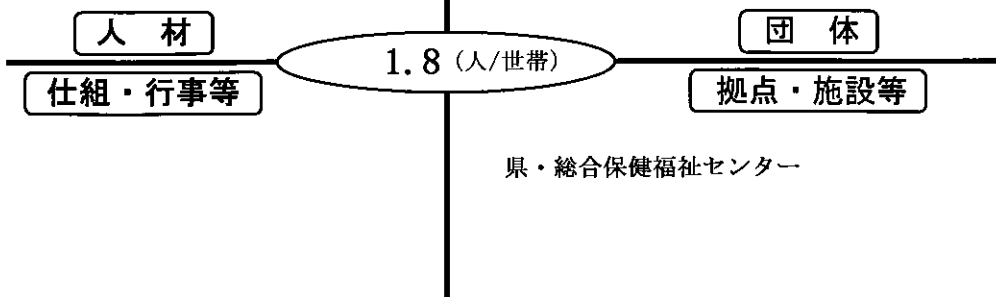


③⑪本町6丁目



②本町7丁目

民生委員 (1) 町内会長 (1)



面積：

人口： 300人

65歳以上

80歳以上

独居高齢者

(未申請者)

(申請者)

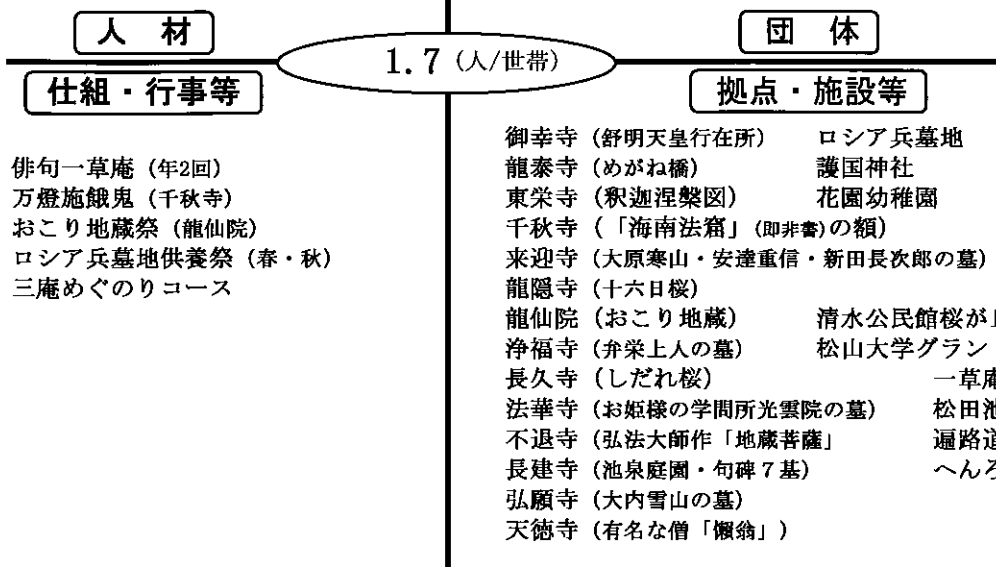
世帯数： 171世帯

高齢者のみ

夫婦世帯

③御幸1丁目

民生委員 (2) 町内会長 (4)
保護司 (1) 桜が丘分館長
防災士 (4)
協力会員 (2)



面積：

人口： 552人

65歳以上

80歳以上

独居高齢者

(未申請者)

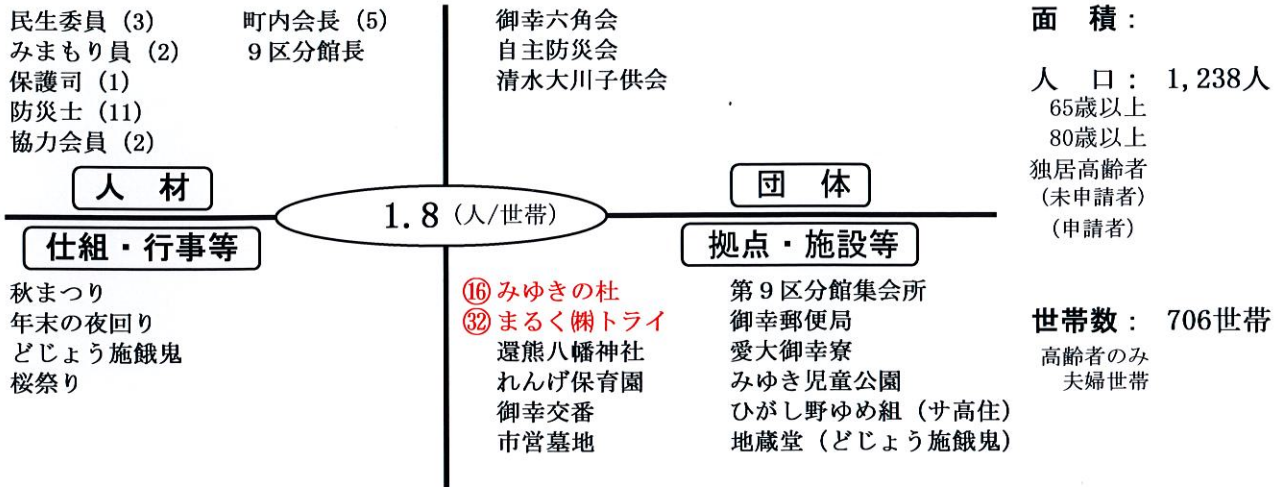
(申請者)

世帯数： 329世帯

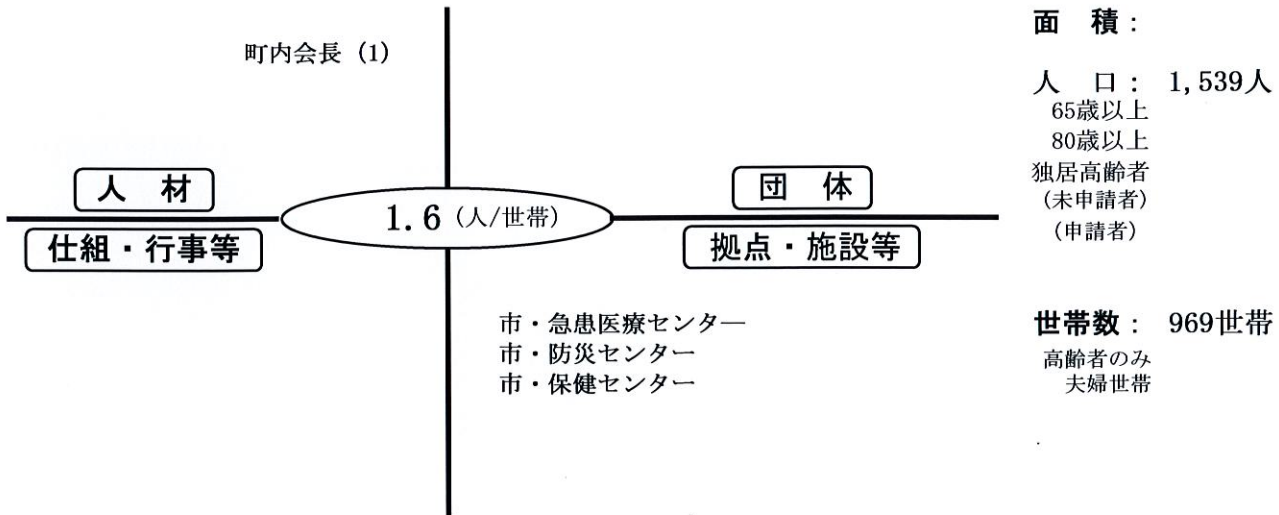
高齢者のみ

夫婦世帯

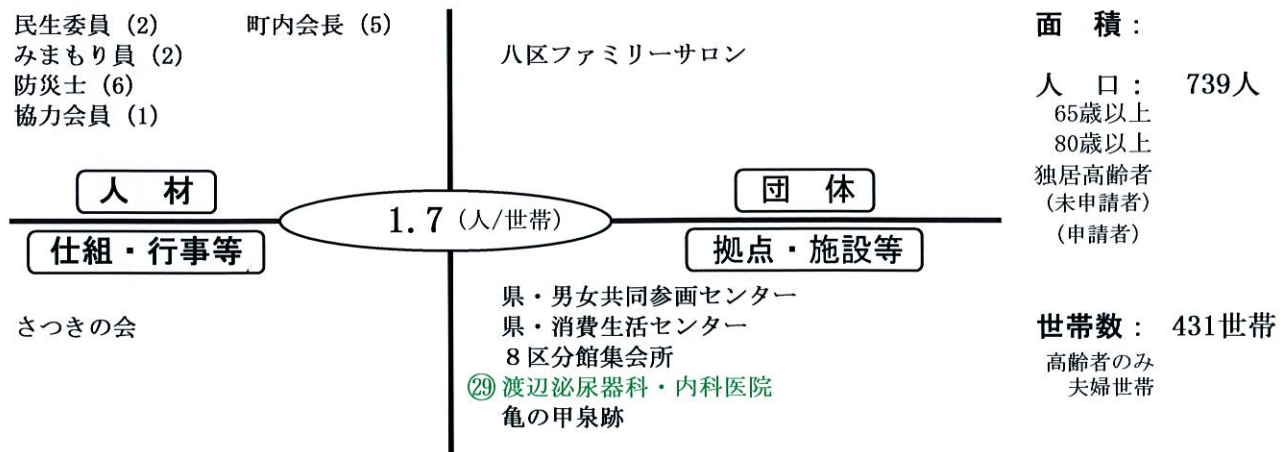
②④御幸2丁目



②⑤萱町6丁目



②⑥山越町



②7山越1丁目

民生委員 (3) 町内会長 (8)
みまもり員 (2) 8 区分館長
保護司 (5)
防災士 (12)
協力会員 (2)

人 材

仕組・行事等

1.7 (人/世帯)

団 体

拠点・施設等

③③ 城北やの歯科クリニック
①① セントケア看護小規模山越
①③ ベースヘルパーステーション
(有)伊予メディカル
山越保育園
日分公園

面 積:

人 口: 2,242人
65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

世帯数: 1,289世帯

高齢者のみ
夫婦世帯

②8山越2丁目

民生委員 (3) 町内会長 (3)
主任児童委員 (1) 1 2 区分館長
みまもり員 (1)
保護司 (1)
防災士 (8)

人 材

仕組・行事等

1.9 (人/世帯)

団 体

拠点・施設等

山越2丁目子供会
高齢クラブ
⑩ 紫竹庵 (グループホーム)
②④ あずみ (居宅介護支援事業所)
③⑤ ウィズ山越 (放課後等デイサービス)
③⑩ 岡本耳鼻咽喉科
⑦ Aコープハトマート山越店
⑦ ローソン山越1丁目

面 積:

人 口: 1,265人
65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

世帯数: 668世帯

高齢者のみ
夫婦世帯

②9山越3丁目

民生委員 (3) 町内会長 (6)
みまもり員 (1) 1 0 区分館長
防災士 (2)

人 材

仕組・行事等

1.9 (人/世帯)

団 体

拠点・施設等

石鎚神社春・夏・秋例大祭
提灯行列

山越いきいきサロン
③④ 増田病院 (外科・胃腸科・整形外科)
③⑤ 吉良歯科 姫山小学校
ひろやま整骨院 1 0 区分館集会所
福祉施設「ひめやまの里」
西禅寺 消防清水分団ポンプ車庫
石鎚神社 NTT山越
矢取神社 ⑥ ザ・ビッグ松山山越店
山越墓地観音堂 山越ゴルフガーデン

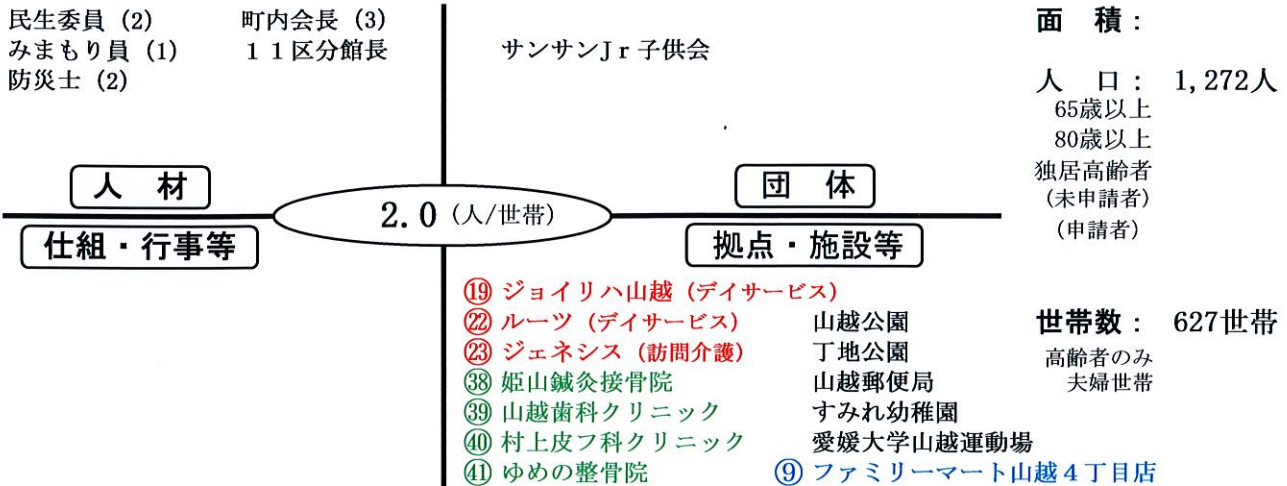
面 積:

人 口: 1,198人
65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

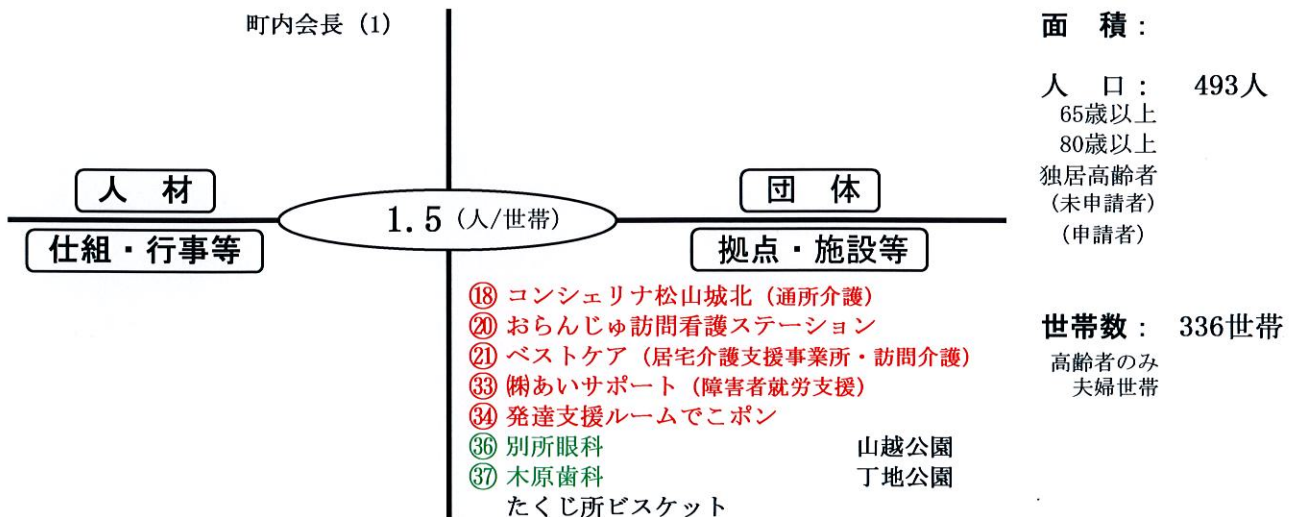
世帯数: 633世帯

高齢者のみ
夫婦世帯

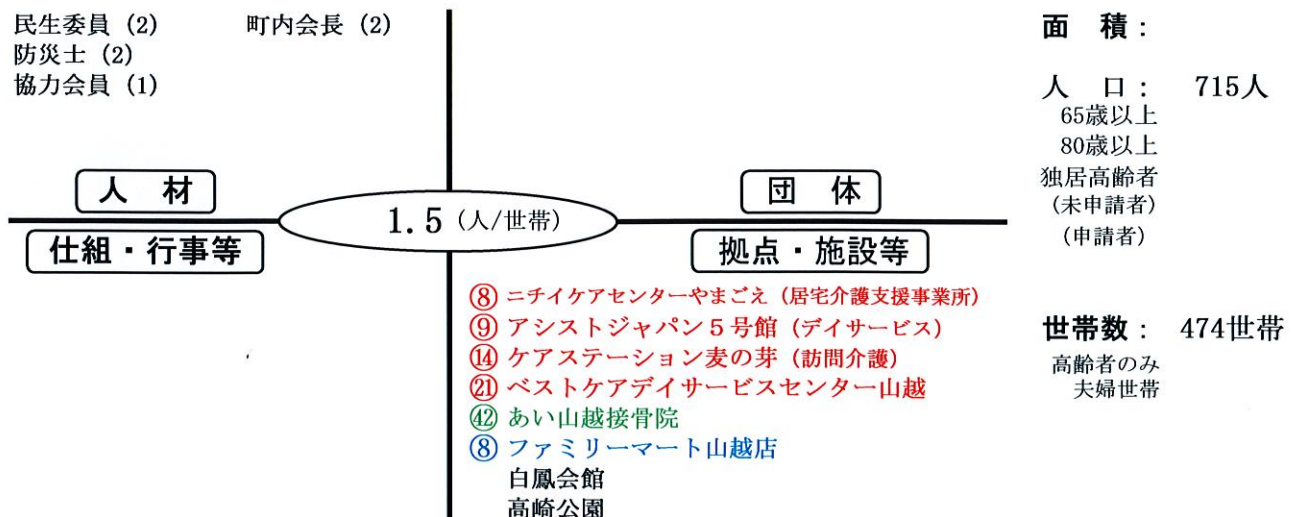
③⑩山越 4 丁目



③⑪山越 5 丁目

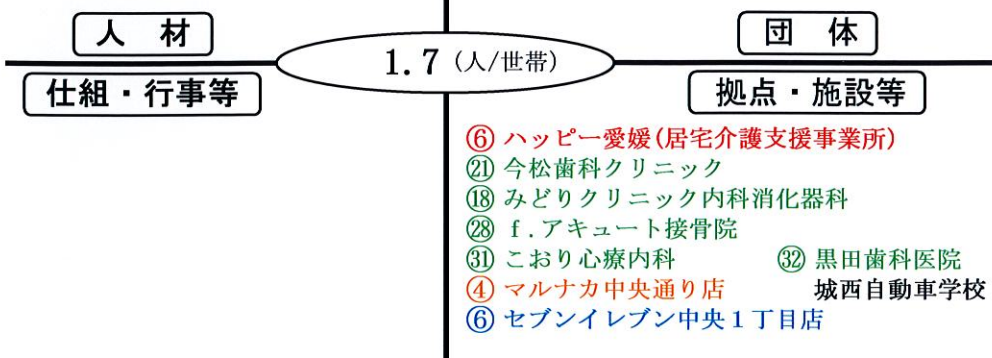


③⑫山越 6 丁目



③③中央 1 丁目

民生委員 (3) 町内会長 (2)
みまもり員 (1)
防災士 (4)
協力会員 (2)



面 積：

人 口： 1,432人
65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

世帯数： 821世帯

高齢者のみ
夫婦世帯

③④中央 2 丁目

防災士 (1)



面 積：

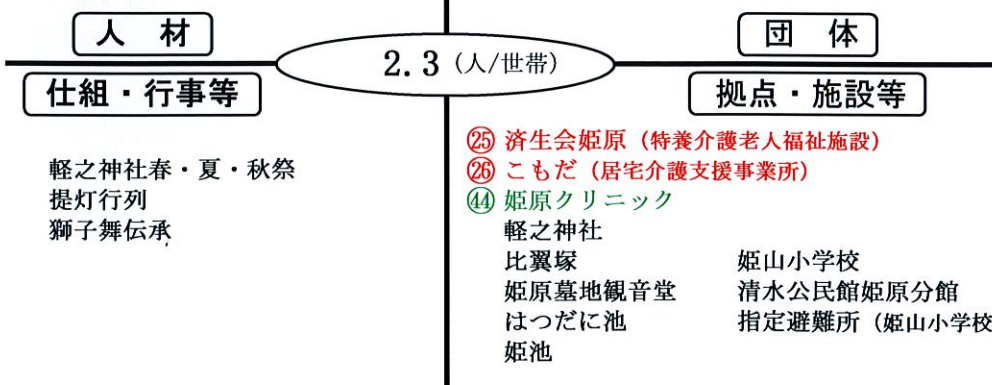
人 口： 151人
65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

世帯数： 87世帯

高齢者のみ
夫婦世帯

③⑤姫原 1 丁目

民生委員 (1) 町内会長 (2)
主任児童委員 (1)
みまもり員 (1)
防災士 (2)
協力会員 (4)



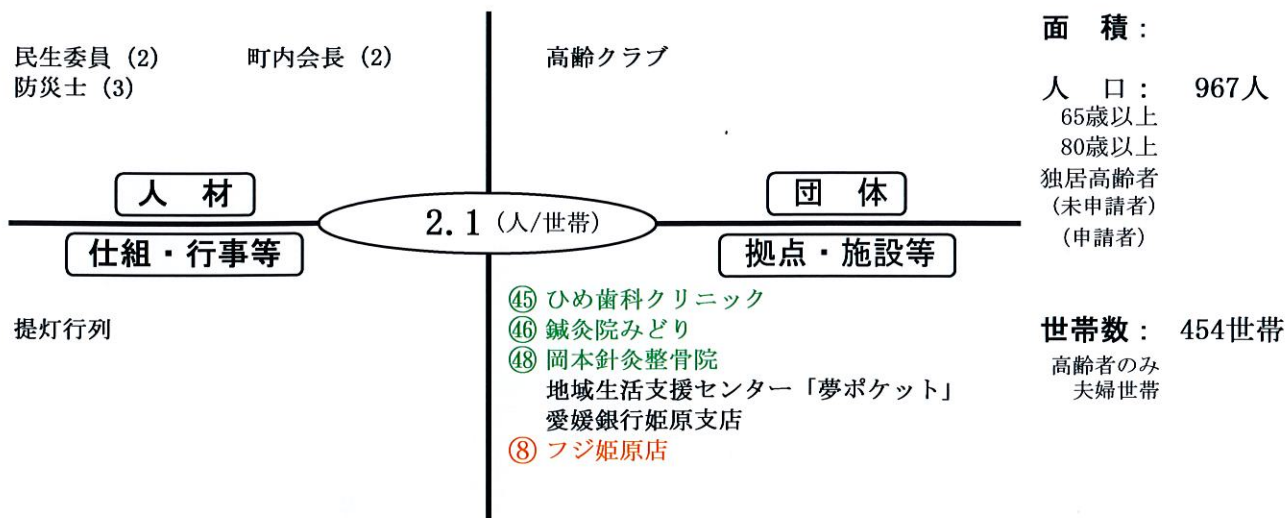
面 積：

人 口： 644人
65歳以上
80歳以上
独居高齢者
(未申請者)
(申請者)

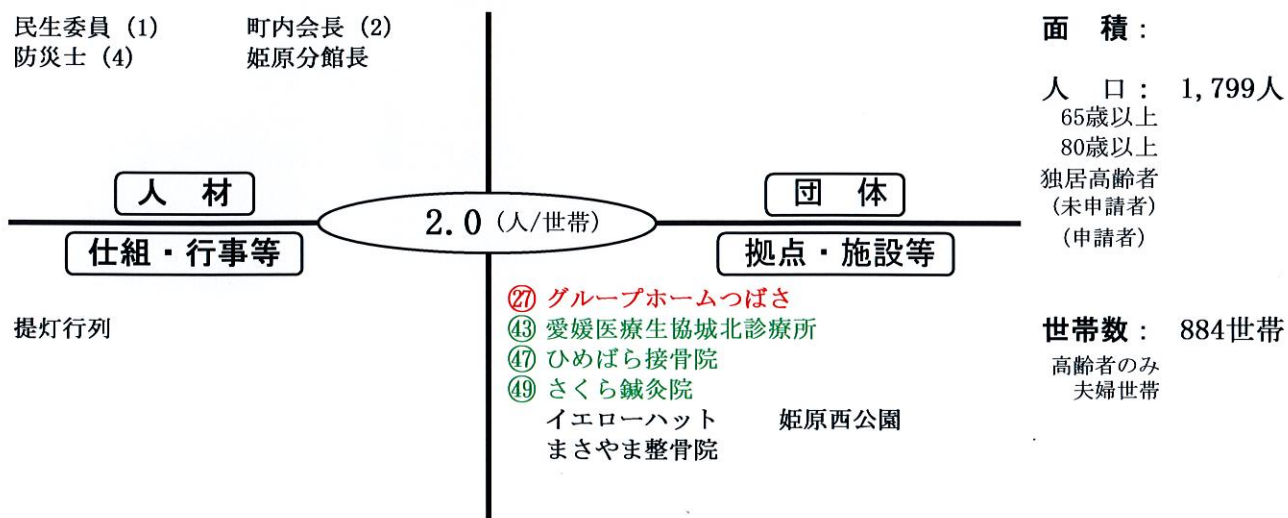
世帯数： 283世帯

高齢者のみ
夫婦世帯

③⑥ 姫原 2 丁目



③⑦ 姫原 3 丁目



《地域台帳の凡例》

- この台帳は人材、団体、仕組・行事等、拠点施設等の資源を町別にまとめたものです。
 - この台帳は「清水地区福祉マップ」(清水地区まちづくり協議会作成、平成30年11月発行)の一覧表に記載されている施設のうち、番号及び名称は「施設並びに事業所一覧」は赤色、「病院一覧」は緑色、「コンビニ一覧」は青色、「スーパー一覧」は橙色で表示しています。
- 但し、一部の施設については、現時点の名称等に変更しています。

清水地区地域福祉活動計画書

第2期（令和4年～令和8年）

発行：清水地区社会福祉協議会

《問い合わせ先》

松山市社会福祉協議会 地域福祉部 地域支援課
〒790-0808

松山市若草町8番地2 松山市総合福祉センター内

Tel 089-941-3828/FAX 089-941-4408

Web アドレス <http://www.matsuyama-wel.jp/>

E-mail chiiki@matsuyama-wel.jp

発行日：令和4年3月